

# 一般質問

## 1番 議席10番 田山 文雄 議員

- (1) 消費者センターの相談窓口について
- (2) 男性用トイレにサニタリーボックスの設置について

## 3番 議席1番 佐怒賀 康輔 議員

- (1) 姉妹都市等との今後の取組について
- (2) さかエール!!Payについて

## 2番 議席2番 染谷 直人 議員

- (1) 生産資材高騰等にかかる農家支援について

## 4番 議席3番 枝 史子 議員

- (1) 「5歳児健診等」について

4人の議員が登壇しました

議席10番

田山 文雄 議員



### 消費者センターの 相談窓口について

**Q** 住民からの身近な相談に  
えられるためにも、消費者相談窓  
口の更なる充実が必要であると思  
うが、当町の取組について。

**A** 境町では、今まで毎月第4  
木曜日の月1回であったが、7月  
から県の相談員のリモート相談で  
月曜から金曜まで毎日相談が受け  
られる体制ができた。9月からは  
県から相談員を派遣してもらい第  
2、第4木曜日は対面での相談が  
出来るようにもなった。今後は、  
県西地域の3町で1人相談員を雇  
うなど近隣とも相談して出来ない  
か検討していきたい。  
(町長・秘書公室長・参事兼まち  
づくり推進課長)

### 男性用トイレにサニタリー ボックスの設置について

**Q** 男性用トイレの個室に、サ  
ニタリーボックス(汚物入れ)を  
設置する動きが各地の自治体や商  
業施設で広がっているが、当町の  
取組について。

**A** 男性用トイレにサニタリー  
ボックスを設置する動きが全国的  
に進んでいるが、境町では病院を  
始め商業施設にも今まで要望もな  
く、設置がされていない。今後は、  
医療機関、医師会、議会とも相談  
して町全体として共有して研究し  
ながら検討していきたい。  
(町長・総務部長)

議席2番

染谷 直人 議員



### 生産資材高騰等にかかる 農家支援について

**Q** 現在、当町が実施している  
農業振興について伺いたい。

**A** 町としては、「儲かる農業」  
を目指し、農産品のブランド化お  
よび高付加価値化に取り組んでき  
たところ。具体的には、麗澤大学  
と提携した猿島茶のブランド化に  
よりリッツカールトン(ホテル)  
で取り扱われたり、舞台ファーム  
と連携し「パックスライス」を生産  
し、ふるさと納税に出品し好評を  
得ていることにより、町が生産者  
から通常のコメ価格の倍での買い  
上げを実現したりしている。

また、葉タバコ生産者の廃作に  
伴い、3・4haにサツマイモを作  
付けいただき、さかいまちづくり  
公社が全量買い上げる等、農家の  
安定収入となることに加え、ふる  
さと納税でも人気のある干し芋の  
産地化を目指したい。

学校給食の材料の地産地消を推  
進し、年平均50%の地場産食品を使  
用しており、使用率は県下5位であ  
ることや農業用ビニールの廃棄64  
トンに際しては、近隣市と同額とな  
るよう補助を行う等、農家の支援を  
引き続き行って参りたい。

(建設農政部長)